

学習課題(小学校5年生)

【社会】



<学習内容> 「わたしたちの生活と工業生産」

◆ 「自動車をつくる工業」(教科書⑩10~17 ページ) の内容について、取組シートやノートにまとめよう。

(1) 自動車は生活に欠かせない工業製品です。自動車はどこでつくられているのか、教科書 10~11 ページを参考に調べ、下の表にまとめよう。

資料㊦ 豊田市に本社のある自動車会社の工場と主な関連工場	資料㊧ 日本の輸送用機械の生産額のわりあい(円グラフ)
(① 県) 豊田市のまわりには、自動車工場や(②)工場がたくさんある。	愛知県の生産額のわりあいが最も多く、(③ 県)(④ 県)と合わせると、全体のおよそ半分を占める。

(2) 組み立て工場で働く人々は、どのように自動車をつくっているのでしょうか。教科書 14~15 ページを参考に、下の()に当てはまる言葉を書こう。

① () 鉄の板を切り取り、機械で折り曲げたり打ちぬいたりする。

② () 電気やレーザーの光の熱でとかして、つなぎ合わせる。

③ () 買う人の希望に合わせて、様々な色にぬり分ける。

④ () エンジン、タイヤ、シートなどの部品が取り付けられる。

⑤ () ブレーキや水もれなど、約1500~2000の検査を行う。

ことば (P15)

(3) 消費者の注文に合わせて、自動車を生産するために組み立てラインでは様々な工夫をしています。「ひもスイッチとアンドン」「指示ビラ」「らくらくシート」は、それぞれどのような工夫ですか。教科書 14~15 ページで調べ、取組シートやノートにまとめよう。

ことば (P16)

(4) 自動車は約3万個の部品からできています。その部品は関連工場で作られています。「組み立て工場」と「関連工場」はどのようにつながっていますか。教科書 16~17 ページを参考に調べ、取組シートやノートにまとめてみよう。

<保護者による関わり方のポイント> ※可能な範囲でお願いします。

- ・ご家庭に自家用車があれば、実際に自動車を一緒に調べてください。シート、ハンドル、ライト、エンジンなどたくさんの部品から車ができていることに気付くことができます。たくさんの部品からできている自動車が、どうやってつくられるのかという興味や関心を引き出すことにつながります。